

宇部・山陽小野田消防組合告示第9号

宇部・山陽小野田消防組合財政状況の公表に関する条例(平成24年条例第27号)の規定により、令和4年度下半期財政状況(令和5年3月31日現在)を公表します。

令和5年(2023年)5月1日

宇部・山陽小野田消防組合
 管理者 篠崎圭二

1 歳入歳出予算の執行状況

○ 歳 入

科目 (款)	当初予算額	補正額	予算現額	収入済額(上半期)	収入済額(下半期)	収入済額(全体)	執行率
分担金及び負担金	2,961,641 千円	62,364 千円	3,024,005 千円	1,472,422 千円	1,532,722 千円	3,005,144 千円	99.4 %
使用料及び手数料	34,780 千円	△ 11,920 千円	22,860 千円	14,435 千円	11,347 千円	25,782 千円	112.8 %
県 支 出 金	13,340 千円	0 千円	13,340 千円	0 千円	13,340 千円	13,340 千円	100.0 %
繰 越 金	1,000 千円	22,832 千円	23,832 千円	23,832 千円	0 千円	23,832 千円	100.0 %
諸 収 入	4,200 千円	△ 1,178 千円	3,022 千円	1,408 千円	1,699 千円	3,107 千円	102.8 %
組 合 債	59,400 千円	△ 200 千円	59,200 千円	0 千円	55,400 千円	55,400 千円	93.6 %
歳 入 合 計	3,074,361 千円	71,898 千円	3,146,259 千円	1,512,097 千円	1,614,508 千円	3,126,605 千円	99.4 %

※ 収入済額(上半期)は令和4年4月1日から同年(令和4年)9月30日まで、収入済額(下半期)は令和4年10月1日から令和5年3月31日まで。

○ 歳 出

科目 (款)	当初予算額	補正額	流 充 用 額	予算現額	支出済額(上半期)	支出済額(下半期)	支出済額(全体)	執行率
議 会 費	354 千円	0 千円	0 千円	354 千円	105 千円	196 千円	301 千円	85.0 %
総 務 費	16,067 千円	50,124 千円	5 千円	66,196 千円	3,813 千円	3,961 千円	7,774 千円	11.7 %
消 防 費	2,850,006 千円	19,450 千円	4,149 千円	2,873,605 千円	1,247,804 千円	1,368,850 千円	2,616,654 千円	91.1 %
公 債 費	203,934 千円	△ 13 千円	0 千円	203,921 千円	101,960 千円	101,950 千円	203,910 千円	100.0 %
予 備 費	4,000 千円	2,337 千円	△ 4,154 千円	2,183 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0.0 %
歳 出 合 計	3,074,361 千円	71,898 千円	0 千円	3,146,259 千円	1,353,682 千円	1,474,957 千円	2,828,639 千円	89.9 %

※ 支出済額(上半期)は令和4年4月1日から同年(令和4年)9月30日まで、支出済額(下半期)は令和4年10月1日から令和5年3月31日まで。

2 住民の負担の概況(令和5年3月31日現在 宇部・山陽小野田消防組合管内)

消 防 費 予 算 総 額	1人当たりの消防費	1世帯当たりの消防費	人口 / 世帯数
3,146,259 千円	14,340 円	28,904 円	219,405 人 / 108,852 世帯

3 財産、組合債及び一時借入金の現在高(令和5年3月31日現在)

区 分	詳 細 区 分	現 在 高	備 考
財 産	土 地	0 m ²	左記数値以外の土地、建物、車両については、宇部市と山陽小野田市から無償貸与されています。
	建 物	24 m ²	
	車 両	46 台	
	基 金	0 千円	
組 合 債	—	421,992 千円	
一 時 借 入 金	—	0 千円	

4 令和4年度(令和5年3月31日現在)の財政状況及び財政方針

令和4年度は、一般会計当初予算として30億7,436万1,000円を編成し、消防組合の重要課題に積極的に取り組んできました。新型コロナウイルスの影響もあり、年度途中で諸需要にあわせて補正を行った結果、令和4年度最終予算は31億4,625万9,000円となりました。

消防組合の予算は、構成市からの分担金により成り立っていますので、最大限の歳出削減努力及び効率的な財政運営を行い、安定した消防行政サービスを提供していきます。

引き続き、「安心・安全なまちづくり」を積極的に推進し、住民とともに歩む安心して暮らせる安全な都市(まち)をめざして全力で事業に取り組めます。